

戦争と弾圧の決定機関＝国家安全保障会議

秘密保護法案と一緒に「国家安全保障会議設置法」案が審議・制定されようとしています。この「国家安全保障会議」は、アメリカの最高意志決定機関であるNSC (National Security

Council) をまねたもので、国会とは別に、4閣僚で戦争や治安維持の決定を行っていくとするものです。現在の安全保障会議を圧倒的に強化しており、とくに「国家安全保障局」の常設は、日常的に戦争を準備し、治安弾圧体制をとっていくこととするものです。

現在の安全保障会議

- 首相と8人の大臣の参加で「国防および重大緊急事態への対処を審議」



法案の国家安全保障会議

- 首相と3人の大臣で審議
→首相権限の強化!
- 「国家安全保障局」を設置
→制服組や警察官僚で組織される!
- 情報集約機能を強化し、スパイ活動をする「諜報部」を置く予定

「安全保障」とは戦争のことです。憲法9条を変え「国防軍」をつくって戦争をやるうとする安倍政権と闘いましょう。
国境を越えた労働者民衆の国際連帯こそ、真の平和を実現する道です。

集団的自衛権行使反対! STOP! 秘密保護法

11.22集会&霞ヶ関デモ

とき◆11月22日(金) 午後6時30分～集会、8時～デモ

ところ◆日比谷図書文化館(地下1階) コンベンションホール

(日比谷公園内・野外大音楽堂となり) / 会場費500円

主催◆とめよう戦争への道! 百万人署名運動 (tel.03-5211-5415)

とめよう戦争への道! 百万人署名運動 (2013年10月21日)

〒101-0061 千代田区三崎町 2-20-7-303 tel.fax.03-5211-5415

million@mqc.biglobe.ne.jp http://million.at.webry.info/



国家はウソと
秘密で戦争をする

ストップ!

秘密保護法

プラス
+ 国家安全保障会議(日本版NSC)設置法

とめよう戦争への道! 百万人署名運動

昔は軍機保護法、今後は秘密保護法で治安弾圧

秘密保護法って何？

秘密保護法とは、国にとって重要な情報を「特定秘密」に指定し、それを外部に知らせたり、外部から知ろうとすることを「懲役10年の刑」で処罰するものです。これによって、不正を暴く内部告発や取材活動などが封殺され、抑制されます。

何が秘密になるの？

民衆に知られたらマズイ情報のすべてです。それを大臣や高級官僚が「特定秘密」に指定することができ、しかも何が秘密にされたかすら分からなくなります。日米間の軍事的取り決めも、原発も放射能汚染もTPPも、政府にとって都合の悪い真実は全部

隠せてしまつのです。

秘密の範囲について、法案は①防衛、②外交、③公共の安全及び秩序の維持（特定有害活動及びテロリズムの防止）、と言っています。①②は軍事外交全般ですが、③は「国民の不安をあり、公共の秩序を害する」ことを理由にして、なんでも秘密にできてしまいます。

不正を暴いたら逮捕

沖縄返還協定（1971年）の際に、日米間で密約がとりかわされました。その密約をあげた毎日新聞の西山記者が、逆に犯罪者として処罰されたのが沖縄密約事件（外務省機密漏洩事件）です。秘密保護法がどう使われるかを物語っています。



空自イラク作戦の大ウソ

イラク戦争に航空自衛隊を派遣した日本政府は、「空自の輸送機で、人道支援のための物資を運んだ」とウソの説明をしてきました。しかし実際には武装米兵の輸送が約7割をしめました。秘密保護法ができれば、こうしたことも秘密にされます。

「言論統制」に使われた軍機保護法

軍機保護法は、軍事機密を保護する目的で1899年に公布、1937年に全面改定

のすべてを保護の対象としたため、「言論統制」にも使用された。

された対象範囲が拡大・強化された。軍機の探知、収集、漏えいを処罰した。軍人以外に民間人も対象で、最高刑は死刑だった。

言論統制とは、国策批判、治安を乱す主義や思想が出る版・報道・流布されないように調査や検閲を行い、必要に応じてこれらの情報を操作・管理・防止することだった。

なぜいま秘密法か？

捜査活動を極秘にして大々的にやろうとしているのです。

集団的自衛権を行使して、米軍と一緒に戦争をやっているためです。本格的な戦争のためには、本格的な秘密防衛と弾圧体制が必要になるのは当然です。それが「戦争をする国家」です。

法案に「知る権利」や「報道の自由」が書き込まれたとしても、なんの意味もないことでしょう。むしろ、「汚染水はコントロールされている」と平気でウソをつく安倍首相とその政府が、国家秘密をどんどんつくろうとしている、こんな国家のあり方がそが大問題なのです。

集団的自衛権・9条改憲と一体。「戦争をする国」にさせるな!